

RZQ Series パッキン交換要領 ①

1 交換可能パッキン

①本シリンダは、下図のパッキンの交換が可能です。

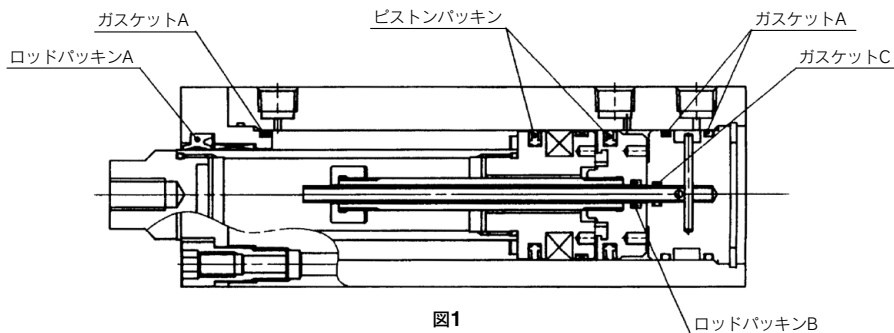


図1

2 シリンダの分解

⚠ 注意

シリンダは清浄な場所で分解・組付けをする必要があります。分解時にゴミや異物がシリンダ内に侵入しないように外観の汚れを取り、きれいなウエスなどを敷いてから作業を開始してください。

① ロッドカバーの取外し

フィッティングボルトを緩め、ロッドカバーを取外します。

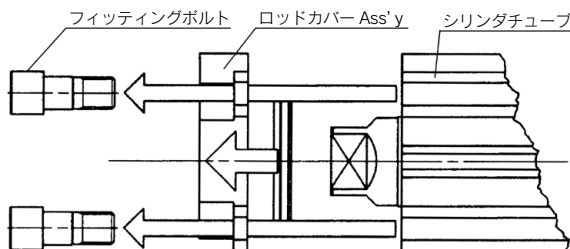


図2

② 内部部品の取外し

止め輪を取外した後、ロッド側からチューブロッドカバーを押し込み、ヘッド側から内部部品を抜きとります。

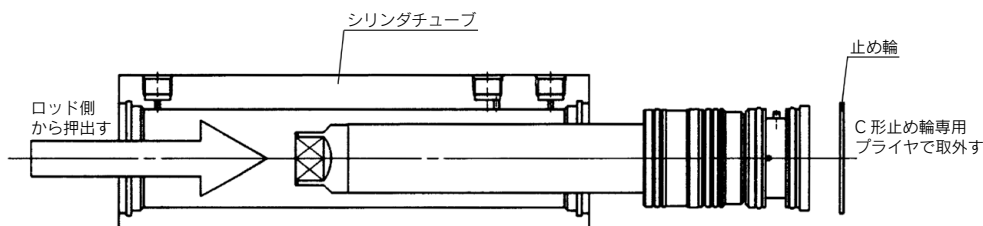


図3

⚠ 注意

止め輪の取付け、取り外しは適正なプライヤ(C形止め輪取付け工具)で行ってください。

適正なプライヤをご使用の場合でもプライヤの先端から止め輪が外れ、止め輪が飛び出し人体および周辺機器に障害を与えてしまう可能性がありますので注意してください。また、取付けの際には確実に止め輪溝に入っているか確認してからエアを供給してください。

アクチュエータ

モジュラフォーマ
圧力制御機器

圧縮空気清浄化機器

工業用フィルタ

交換要領

アクチュエータ

モジュラフォーマ
圧力制御機器

工業用フィルタ

RZQ Series パッキン交換要領 ②

- ③ヘッドカバー Ass'yの取外し。
 ピストンロッド Ass'y からヘッドカバー Ass'y を引き抜きます。
 (ピストンロッド Ass'y はこれ以上の分解はできません。)

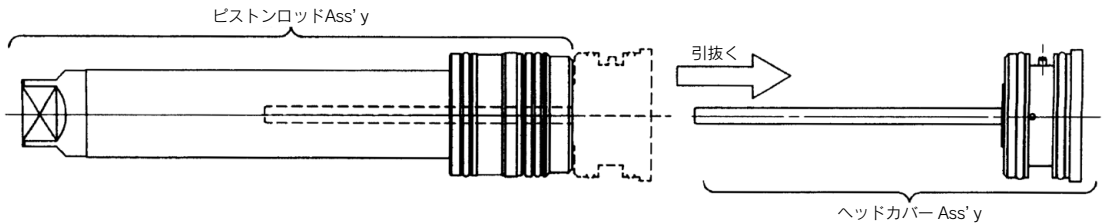


図4

- ④ヘッドカバーから平行ピンを抜き、インナーパイプを取外します。

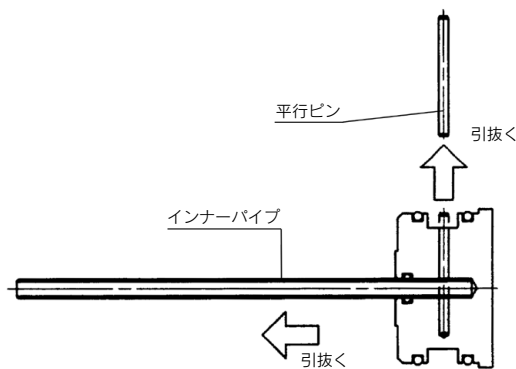


図5

3 パッキン取外し

- ①ロッドパッキンの取外し
 ロッドカバー前方から精密ドライバーなどを差込み抜き取りします。このときロッドカバーのパッキン溝に傷をつけないよう、注意してください。

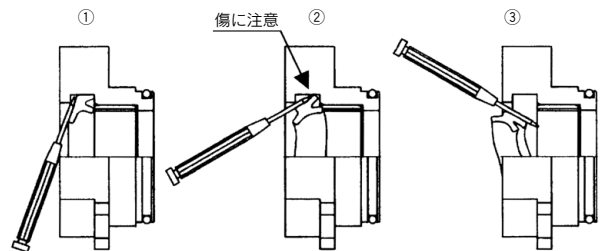


図6

- ②ピストンパッキンの取外し
 a. ピストンパッキン回りのグリースをふき取ってください。(ピストンパッキンが取り出しやすくなります。)
 b. ピストンパッキンの溝は深いため、精密ドライバーではなく、図7のようにピストン周辺的一方からつまんで、押出すようにして浮き出たところを引き抜きます。

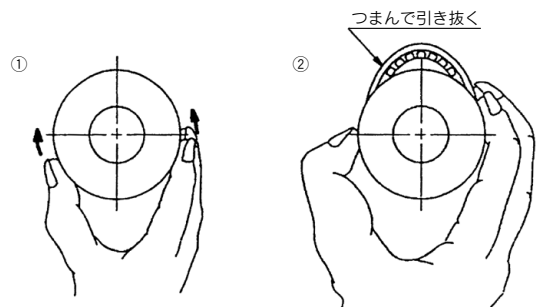


図7

RZQ Series パッキン交換要領 3

③ ガasketの取外し

- a. ロッドカバーおよびヘッドカバー外周のガスケット
ピストンパッキンと同様に、手で一方かた押し出すようにして、浮き出たところを引き抜きます。
- b. ヘッドカバー内部のガスケット
ロッドパッキンと同様に、精密ドライバーなどを差込み抜き取ります。
このときロッドカバーのパッキン溝に傷をつけないよう、注意してください。

4 グリースの塗布

① ロッドパッキンおよびピストンパッキン

交換用パッキンの全周に薄くむらなく塗布してください。また、溝部にはグリースを充填してください。

② ガasket

交換用ガスケットにグリースを薄くむらなく塗布してください。

③ シリンダ各部

各部品にグリースを塗布してください。

塗布部品は6 シリンダの組立てを参照してください。



図8

5 パッキンの装着

① ロッドパッキン

パッキンの方向を間違えないように装着します。装着後図9にグリースをパッキンと軸受け部にむらなく塗布します。

ロッドパッキンBには精密ドライバーなどを使って塗布してください。

② ピストンパッキン

パッキンがねじれないよう装着してください。装着後に図10のようにグリースをパッキン外周部とパッキン溝の間に塗りこむように塗布してください。

③ ガasket

脱落に注意して装着してください。

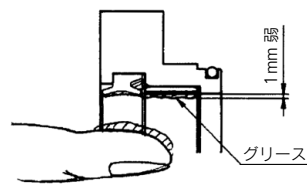


図9

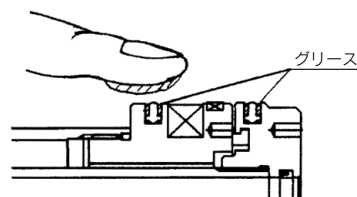


図10

6 シリンダの組立て

① インナーパイプのヘッドカバー挿入部にグリースを塗布します。

② インナーパイプをヘッドカバーに挿入します。(ヘッドカバーとインナーパイプの穴が合うようにします。)挿入は、ガスケットを噛み込まないように、ゆつくり丁寧に行なってください。

③ 平行ピンをヘッドカバー、インナーパイプに通します。

④ インナーパイプを軽く引っ張り、ヘッドカバーから抜けないことを確認してください。

⑤ インナーパイプにグリースを塗布します。

⑥ ピストンロッドAss'yにヘッドカバー Ass'y(インナーパイプ)を挿入します。

挿入は、ロッドパッキンBを噛み込まないように、ゆつくり丁寧に行ってください。

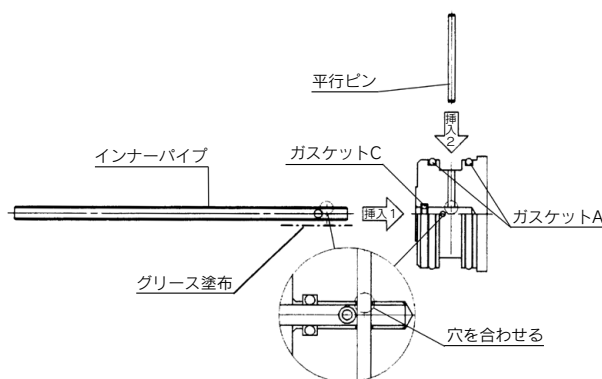


図11

アクチュエータ

モジュラフォーマ
圧力制御機器

圧縮空気清浄化機器

工業用フィルタ

交換要領

アクチュエータ

モジュラフォーマ
圧力制御機器

工業用フィルタ

RZQ Series パッキン交換要領 4

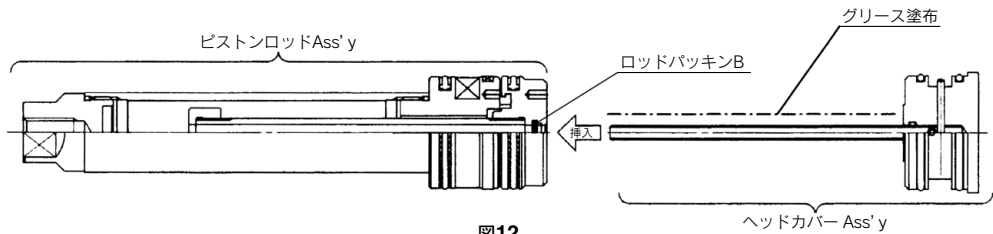


図12

- ⑦ シリンダチューブ内面及び、チューブロッド、ピストンA、ピストンB 外周にグリースを塗布します。
- ⑧ ピストンロッド Ass'y、ヘッドカバー Ass'y をシリンダチューブに挿入します。
挿入は、ピストンパッキンやガスケットを噛み込まないよう、ゆっくり丁寧に行ってください。
- ⑨ シリンダチューブに止め輪を装着し、ヘッドカバーを止めます。

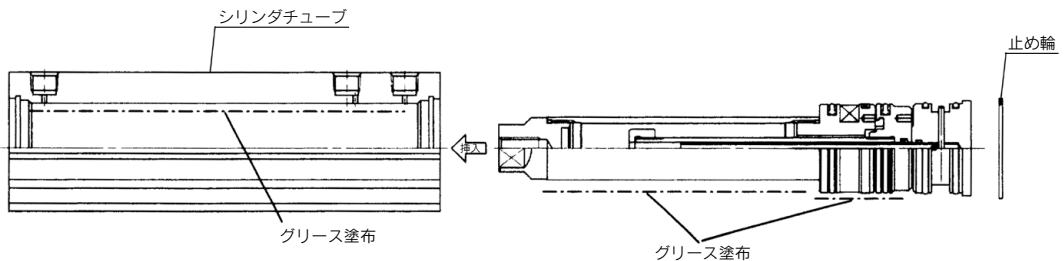


図13

- ⑩ ロッドカバー内側のブッシュ内面にグリースを塗布します。
- ⑪ ロッドカバー Ass'y をシリンダチューブに装着します。
ロッドパッキンAを噛み込まないよう、ゆっくり丁寧に装着してください。
- ⑫ フィッティングボルトに緩み止め剤を塗布します。
- ⑬ フィッティングボルトをシリンダチューブに締込み、ロッドカバーを固定します。
フィッティングボルトの締付けトルクは表1をご参照ください。

表1

チューブ内径[mm]	呼び	締付けトルク[N・m]
32	M8×0.75	6.2
40	M8×0.75	6.2
50	M10×0.75	15.6
63	M12×1.0	21.0

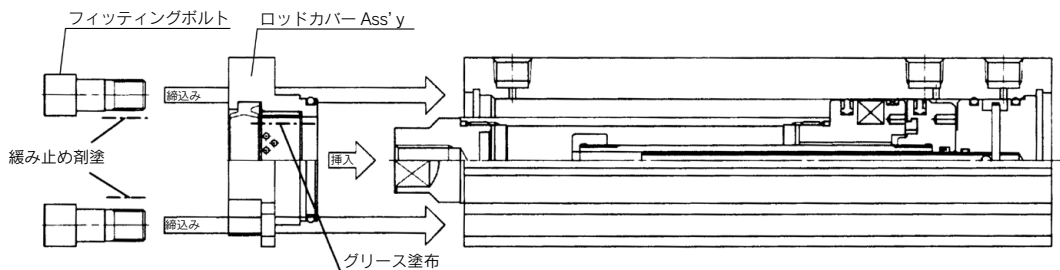


図14

以上、組立てが終わりましたら、パッキン・シール部よりエア漏れが生じていないか、最低作動圧力でスムーズに作動するか確認をお願いします。